

ネイチャーセンター ガイド (103)

先月に引き続き

どうも、米犬&荻犬です。

先月三つ峠に登ったと書きました。そしてその続きがあります。

時間があつたので、犬と遊んでいました。そのとき奇跡が起きました。まこっちゃん出现在了。最初は自分の目を疑いました。でも、これは現実だったのです。

なんやかんやでドッチフリスビーをやることになりました。ルールは簡単、オニが逃げてる人にフリスビーを当てるだけ。単純だがこれがまた楽しい。

では、試合開始！(1試合10セット)逃げた。ひたすら逃げた。米犬まず滑り台。まこっちゃん米犬ねらいです。さぁここは慎重に逃げています。ああー、米犬が当たってしまった！

「イエーイ！」喜ぶゆはらまこと。ほんとに大人げ無い。

そこで、米犬がとんでもない発言を……。 「3回までだからぁ」。悲しむゆはらまこと。やっと当てたのに……。

逃げる米犬。隠れる荻犬。大人げ無いゆはらまことは米犬の発言無視。荻犬を探す、探す、探す！おおっと荻犬見つかった。逃げ

る、逃げる、ひたすら逃げたがブランコで確保。 2匹ともあと2回。2匹とも連続で当たってしまった。

すると米犬がこんな発言を！「5回までだから

あー。あれ始めに言わなかった？」そんな事は言っていない。落ち込むまこっちゃん。そんなことおかまいなしの2匹。

数分後、まこっちゃんリタイア。勝者、米犬&荻犬。

まこっちゃんが「川へ行こう」と言ったので川へ直行。途中アスファルトの上を歩いていると、カブトムシもアスファルトの上を歩いていた。持っていった。まこっちゃんにつけた。喜んだ。カブ子と名付けた。カブ子はまこっちゃんが大好きだった。でもそれは叶わぬ恋に落ちてしまった。まこっちゃんはいやがった。だんだん登っていく……。首筋に……。最終的にカブ子は木へと泣きながら帰っていった。

川に到着。ルパン(佐藤さん)もいた。遊んでいると米犬がサンダルを流した。荻犬がそれをキャッチ。ナイスです。

その後、涼しげな遊びは終わり、もう帰る時間。戻る途中、カブ子を連れていった。

着いたらケガをした蛇がいた。カブ子とバトルさせた。蛇は負けた。

結局お母さんが来て帰った。

今日は楽しかったなぁ。

連絡・問合先 ☎(45)6222

宝の山ふれあいの里ネイチャーセンター
開館時間：午前9時から午後4時まで
休館日：月曜日、祝日の翌日

安否情報について

地震時においては、多くの人が家族、親類、知人などの安否を確認しようとして、自宅や勤務先に電話をすることとなります。

過去の地震においても、地震の規模が大きくなればなるほど、安否を確認しようとする人が多くなり、電話が混雑することに加え、回線の切断、電話機器の被災、受話器の外れなどの事態も起きてくるため、安否確認ができにくくなります。

また、地方公共団体は、被災の状況に応じて様々な応急対策を講ずることとなりますが、避難者リストを作成することが可能であれば、そのリストを活用して安否照会に対して答えるべきですし、必要に応じて報道機関などを通じて情報提供することも可能です。

しかし、地震の規模が大きく甚大な被害が発生している場合には、地方公共団体が講ずべき対策も多くなつてきて、膨大な安否情報を集約して、住民に提供することが困難となる場合があります。

したがって、安否情報の確認・伝達は、個人対個人で行うことが基本であることを十分に認識し、あらかじめ当事者間で情報伝達手段をどのように確保するか話し合い、事前に決めておくことが必要となるのです。

防災ミニ情報